



絆 きずな

平成25年10月
第34号
荒川区立南千住第二中学校
校長 齊藤 進

文化・スポーツの秋を楽しむ 「歩いて学ぼう南千住検定改訂版」完成

校長 齊藤 進

9月27日(金)に行われた荒川区連合体育大会では、選手、応援団が一体となってさまざまな競技で精一杯活躍する姿を見ることができました。応援団の大きな声援や、国立競技場に響き渡る校歌を背に、選手は持てる力を存分に発揮することができました。選手の開閉会式での姿勢も立派でした。丁寧な礼は南千住二中の伝統となって受け継がれ、見ていてすばらしいと思いました。きっと生徒一人一人が誇りにしていることと思います。私も、応援団に後押しされ例年になく力を込めて応援しました。選手・応援団のみなさん、一致団結した南千住二中を見せてくれてありがとうございました。

さて、11月9日(土)の第2回南千住検定に向けて、「歩いて学ぼう南千住検定改訂版」が発行されました。初版の内容に加え、章を一つ増やすとともに、南千住に伝わる伝承や産業と交通など16ページ増となりました。特に、昭和11年当時の南千住駅の写真や、昭和の歌謡界を代表する美空ひばりが12才の時に第四瑞光小学校(現汐入小学校)の校庭で歌っている写真は必見です。各章の最後にある例題は全部で70題あります。実際の検定問題に出題される問題が多く掲載されています。各項はすべてカラー印刷で、携行しやすい大きさとなっています。ぜひ、一冊お手元に置いていただければ幸いです。なお、南千住検定については、10月1日発行の区報で紹介されています。また、10月19日(土)には南千住講座を開催し、検定本の内容紹介や検定予想問題等について解説します。お気軽にご参加ください。「歩いて学ぼう南千住検定改訂版」と南千住検定については、本校のホームページや掲示板、NPO法人千住すみだ川のホームページでもご案内しておりますのでご覧ください。



1年生

清里移動教室

夏休みあけの平成25年9月9日(月)から11日(水)までの2泊3日、1年生は清里移動教室にでかけました。天候にも恵まれ、とても楽しい3日間になりました。

1日目は、バスで清里に向かい「清泉寮」で昼食。その後、班ごとに「美し森」までのオリエンテーリングに臨みました。途中の南二中オリジナルポストの課題をクリアしながら元気にゴールの展望台までたどり着きました。そこで食べたソフトクリームは格別でした。夜は大レクリエーション大会で大いに盛り上がりました。

2日目は「車山・八島湿原」に行きました。東京のうんざりする暑さから逃れ、涼しくさわやかなハイキングを楽しめました。行き交う人とも気持ちのよいあいさつを交わしながら、元気に歩ききりました。夜は「ナイトハイク」でした。真っ暗な森の中から聞こえる虫の声や風の音に、自然の雄大さを感じた貴重な体験でした。

3日目は農場での「収穫体験」をしました。ジャガイモやトウモロコシ、トマトなどたくさん収穫し、家族へのお土産にしました。

さて、清里移動教室は単にこれらの体験をするばかりではありません。出発の前からたくさんの準備をし、学年としての行動目標を掲げていました。一つは「あいさつができる学年に」、もう一つは「気づき・考え・実行する」です。他にも実行委員会でいくつかの行動目標を設定しました。これらの行動目標も、ほとんど達成できました。あいさつは自分から元気に声を出して交わすことができ、一般の方からもお褒めの言葉をいただきました。また、宿舍のトイレのスリッパはいつもきれいにそろえられており、これに代表されるように、「気づき・考え・実行する」姿に一步近づきました。文字通り、たくさんの収穫と成果が得られた3日間でした。



学年全体 車山山頂で

美し森の展望台で 1組



車山山頂で 2組



八島湿原で 3組



農作物収穫体験

金2 銀2 銅2

連合体育大会

9月27日(金)、国立競技場を舞台に、荒川区立中学校連合体育大会が開催されました。晴天のもと、南千住二中の選手たちも、力一杯の競技を繰り広げました。その結果、金メダル2個、銀メダル2個、銅メダル2個を獲得、また、多くの入賞者を出しました。

大会当日は朝からよく晴れ渡り、絶好の競技日和でした。朝早くの出発でしたが、選手も応援団も元気いっぱい国立競技場を目指しました。吹奏楽の演奏に合わせた選手の入場行進は一系乱れず、また、開会式でのお話を聞く姿勢や礼の仕方は南二中生らしく、とても立派で誇らしいものでした。開会式直後の応援席の「エール」と「校歌」は、会場の度肝を抜くほど大きな声で、国立競技場に響き渡りました。

競技は女子1500m走からスタートしました。応援席はゴールの目の前という好条件。続々と登場する南千住二中の選手たちに、応援席もそのたびに盛り上がり、熱狂しました。

女子200m走では、2年生女子選手がトップでゴールしむごと優勝、フィールドでも3年生男子選手が10m81cmの大投擲で砲丸投げ優勝など、どの選手も全力を尽くし、好成績を収めました。

同時に目を引いたのは応援団でした。リーダーの呼びかけに大きな声でこたえ、選

応援いくぞ! オーっ!! がんばれっ!



手を激励しました。応援の声は間違いなく会場一でした。また、吹奏楽の演奏も練習の成果が発揮されたみごとなものでした。全校生徒の力が一つにまとまった、素晴らしい連合体育大会でした。

入賞種目一覧

【男子】			【女子】		
共通砲丸投	第1位	3年2組男子	共通200m	第1位	2年3組女子
共通200m	第2位	3年1組男子	共通走高跳	第2位	2年1組女子
2年100m	第6位	2年3組男子	共通1500m	第3位	2年1組女子
1年走幅跳	第6位	1年1組男子	1年100m	第3位	1年2組女子
1年リレー	第5位	1年男子4名	共通砲丸投	第5位	3年2組女子
2年リレー	第5位	2年男子4名	1年リレー	第4位	1年女子4名
3年リレー	第6位	3年男子4名	2年リレー	第6位	2年女子4名



一系乱れぬ入場行進



男子3000m



3年女子4x100mリレー



最後まで応援おかげさまで

南二中生がボランティアガイド

わくわく街歩き探検

9月8日(日)、「わくわく街歩き探検」が行われました。このイベントは、南千住地区委員会の主催により毎年行われているもので、南千住二中の生徒がボランティアガイドとして参加しています。ボランティアの内容は、小学生の参加者に南千住地域の史跡や文化財について分かりやすく説明し、案内する役です。

今年は、南千住検定でマイスターを取得した2年生2人を筆頭に、級取得者(1~3級)を中心とした2年生10名、1年生1名がガイド役を買って出ました。

今年度は、南千住検定でマイスターを取得した2年生2人を筆頭に、級取得者(1~3級)を中心とした2年生10名、1年生1名がガイド役を買って出ました。

「探検」のルートは、第二瑞光小学校をスタートし、回向院、延命寺、南千住二中(千住火力発電所跡・南千住の妖怪)、日枝神社、千住大橋・小橋、素盞雄神社、円通寺、そして第二瑞光小学校に戻るルートでした(反対回りのグループもありました)。

ガイドは小学生を案内しながら、史跡や文化財の由縁やその価値・歴史を説明しました。説明には南千住検定の「検定本」が大活躍、事前にチェックし、小学生にも分かりやすい言葉で、しっかりと説明していました。一緒に参加した保護者や一般の方も聞き入るほど立派で、さすが「南千住検定」の南千住二中生だと、驚きとお褒めの言葉をたくさんいただきました。

ボランティアとして参加したのは、1年生男子1名、2年生男子6名、女子4名の計11名で、11人には南千住地区委員会から感謝状が授与されました。



ボランティアの11人

南千住検定

改訂検定本完成

11月9日(土)、今年度の南千住検定が予定されています。南千住検定は2回目(生徒は3回目)

になります。それに先立ち、巻頭でもご紹介しましたとおり、公式テキスト「歩いて学ぼう!南千住検定」の改訂本が完成しました。初版本の80ページより16ページを増量、練習問題も内容も60問から70問に増量し、内容もさらに充実させました。生徒には中間考査あけの10月7日(月)に配布予定です。保護者・一般の方は、南千住地域商店街等の指定販売所でお求めいただけます(1冊700円)。詳しくは本校ホームページをご覧ください。南千住検定の申し込みもお待ちしております。



説明もスタンプ押しも案内も小学生の面倒を見て大人気

道徳授業地区公開講座

9月14日(土)は土曜授業日・学校公開日でした。この日にあわせ、今年度の道徳授業地区公開講座を行いました。1年生は荒川放水路建設の資料を用い「感謝」、2年生は勤労留学の体験を踏まえて「勤労の尊さ」、3年生は自己の進路選択と向き合い「理想の実現」をテーマに道徳の授業を行いました。3年生は生徒自らの手で語り合



3年生の自主討論の様子

いを行い、多くの考えが出され、自分以外の人の考えもじっくり聞くことができました。

当日は本校の保護者の皆様をはじめ、地域の方々、小学校の児童・保護者の皆様、そして学校評議員の皆様など、たくさんのご参観・ご意見をいただきました。事後の意見交換会にも多数ご参加いただきました。ありがとうございました。

レスキュー部が参加

瑞光町会防災訓練

9月29日(日)瑞光町会の防災訓練に南千住二中レスキュー部が参加しました。レスキュー部発足の昨年度から参加しています。

この日は西川荒川区長さんもお見えになり、本校レスキュー部の活動を高く評価してくだり、「地域と一体になり防災意識を高める素晴らしい取り組みだ」というお話をいただきました。

訓練は、煙ハウス体験、消火器使用訓練、C級ポンプを使用しての本格的な消火訓練、高齢者避難誘導訓練などを行いました。地域の防災について考え、実践力を身につける大変貴重な体験になりました。

参加したレスキュー部員は、1年生男子5名、女子5名、2年生男子3名、女子1名、3年生男子2名の計16名でした。

ご指導いただいた瑞光町会の皆様、消防署の方々、ありがとうございました。



煙ハウスで高齢者を誘導



C級ポンプで放水



訓練の冒頭には西川区長さんのあいさつ



消火器訓練

部活動の活躍

柔道部 南千住二中、ワン・ツー!

荒川区総合体育大会 兼 選手権大会 個人戦 **優勝、準優勝**
昇段試験 初段取得 3年男子2名

バスケットボール部

【男子】荒川区新人シード権大会 Bグループ第1位(シード権獲得)

バレーボール部

【女子】荒川区新人シード権大会 第2位(シード権獲得) 荒川区民大会 第3位

ソフトテニス部

【女子】荒川区民大会 個人 第3位 3年女子ペア
荒川区秋季大会(新人大会) 団体 **準優勝**

南千住マイスターのコーナー

二つ目は「戻れずの狐」。中通りにある神社のお稲荷さんは、時折連れ立って浅草あたりに遊びに出かけていたといわれています。そんなある日、帰ってこようとしたら、お社の近くに犬某いぬのなにかという名前の魚屋さんができていました。犬が苦手なお稲荷さんは社に戻れなくなりまして、南千住の路地を歩いていて、曲がり角の向こうに何かがいそうな気配がした時は近くでこのお稲荷さん(狐)がさまよっているのかもしれない。



妖怪発見ポスト「百妖窓」に情報を入れてみましたか？
実はこうして、南千住に新しい妖怪がすでに誕生しています。新たに誕生したと言っても、実は古くから伝わっていることをもとに調査して、発見されたと言っても良いでしょう。
その一つが「フクミミガエル」です。三ノ輪にあった老舗銭湯「弁天湯」は、営業をやめ、2012年に解体されました。この弁天湯ができる前には、そこに弁天池という池がありました。池の中央の小島には弁天様が祀られており、夜な夜な琵琶の音が風に乗って聞こえてきたといわれています。池に棲んでいた蛙は、その音色に聞き耳を立てていました。池も弁天湯もなくなった今でも、時折その蛙が地中から顔をのぞかせるそうです。



すみだ川妖怪絵巻 その4
「フクミミガエル」
新しい妖怪たち
戻れずの狐

協力;
NPO法人
千住すみだ川

前号で妖怪発見ポストの名称を「百妖箱」と紹介しましたが、正しくは「百妖窓(ひやくようそう)」でした。訂正いたします。

お知らせ

南千住二中では、NPO法人「千住すみだ川」とタイアップし、本校を会場として、隅田川妖怪絵巻ワークショップ「片目の大鯉 御輿プロジェクト」(本校生徒のみ)、「音の出るお化け玩具を作ろう!」などを開催します。

NPO法人「千住すみだ川」では、他にもたくさんワークショップを開催しています。詳しくは本校HPまたはNPO法人「千住すみだ川」HPで。

制作予定の「片目の大鯉」御輿

